

2025年度 特定医療法人新生病院 喀痰吸引等研修（第二号研修）カリキュラム

【基本研修（講義）】 ※ 実務者研修修了者の基本研修（講義）受講日

日程(例)	科 目	内 容	時 間	時間数	会場
7月17日 (木)	事務連絡	受付	8:45		新生病院 スタート ハウス
		オリエンテーション	8:50～9:00		
	第1章 人間と社会	1. 介護職員と医療的ケア	9:00～10:30	0.5	
		2. 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度		1	
	第2章 保険医療制度とチーム医療	1. 保健医療に関する制度	10:40～12:10	1	
		2. 医療的行為に関する法律		0.5	
		休憩	12:10～13:10		
	第3章 安全な療養生活	3. チーム医療と介護職員との連携	13:10～13:40	0.5	
		1. 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	13:50～17:50	2	
	2. 救急蘇生法	2			
7月24日 (木)	第4章 清潔保持と感染予防	1. 感染予防	8:30～11:00	0.5	
		2. 職員の感染予防		0.5	
		3. 療養環境の清潔、消毒法		0.5	
		4. 滅菌と消毒		1	
	第5章 健康状態の把握	1. 身体・精神の健康	11:10～12:10	1	
		休憩	12:10～13:10		
		2. 健康状態を知る項目（バイタルサインなど）	13:10～15:10	1.5	
	3. 急変状態について	0.5			
		1. 呼吸のしくみとはたらき	15:20～17:50	1.5	
		2. いつもと違う呼吸状態		1	
7月31日 (木)		第6章 高齢者及び障害児・者の 「喀痰吸引」概論	3. 喀痰吸引とは	8:30～12:30	
	4. 人工呼吸器と吸引		2		
	5. 子どもの吸引について		1		
	休憩		12:30～13:30		
	6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意		13:30～18:00	0.5	
	7. 呼吸器系の感染と予防（吸引に関連して）	1			
	8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1			
	8月7日 (木)	第7章 高齢者及び障害児・者の 「喀痰吸引」実施手順解説	9. 急変・事故発生時の対応と事前対策	8:30～12:30	
1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持			1		
2. 吸引の技術と留意点			2.5		
休憩			12:30～13:30		
3. 吸引の技術と留意点			13:30～17:30	2.5	
4. 喀痰吸引にともなうケア		1			
5. 報告及び記録		1			
事務連絡		筆記試験について	17:30～17:45		
8月14日 (木)		第8章 高齢者及び障害児・者の 「経管栄養」概論	1. 消化器のしくみとはたらき	8:30～12:00	1.5
			2. 消化・吸収とよくある消化器の症状		1
	3. 経管栄養法とは		1		
	休憩		12:00～13:00		
	4. 注入する内容に関する知識		13:00～15:00	1	
	5. 経管栄養実施上の留意点			1	
8月21日 (木)	6. 子どもの経管栄養		8:30～13:00	1	
	7. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意			1	
	8. 経管栄養に関係する感染と予防			0.5	
	9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認			1	
	10. 急変・事故発生時の対応と事前対策			1	
8月28日 (木)	第9章 高齢者及び障害児・者の 「経管栄養」実施手順解説	1. 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	8:30～12:00	1	
		2. 経管栄養の技術と留意点		12:00～13:00	5
		休憩			
		2. 経管栄養の技術と留意点	13:00～17:30		1
		3. 経管栄養に必要なケア			1
		4. 報告及び記録		1	
講義数計				50時間	

【筆記試験】 ※不合格者のうち総正解率7割以上の者は、補講・追試験を受けることができる。

日程(例)	内 容	時 間	会場
9月4日 (木)	事務連絡	試験説明	9:15
	筆記試験	出題数 30 問、試験時間 60 分	9:30～10:30
	事務連絡	演習・実地研修について	10:30～10:45
9月11日 (木)	補講	原則7時間以上	9:00～17:00 (休憩1時間)
9月12日 (金)	追試験	出題数 30 問、試験時間 60 分	9:30～10:30

【基本研修（演習）】 ※筆記試験に合格した者が受講できる。

日程(例)	研修科目	時 間	実施回数	会場
9月18日・19日 (木)・(金)	喀痰吸引	9:00～18:00 (休憩1時間)	5回以上	新生病院
			5回以上	
	経管栄養		5回以上	
			5回以上	
	救急蘇生法		1回以上	

【実地研修】 ※演習で一定以上の評価を得た者が受講できる。

日程(例)	研修科目	時 間	実施回数	会場
10月～ 3月中旬	喀痰吸引	9:00～18:00 (休憩1時間)	10回以上	新生病院 /自施設
			20回以上	
	経管栄養		20回以上	
			20回以上	
	経鼻経管栄養		20回以上	